

五九九番

朝霧あさぎりの おほあひみに相見し 人ひとゆるゆるに 命いのち死ぬしべく
恋こひ渡わたるかも

六〇〇番

伊勢いせの海うみの 磯いそもとどろどろに 寄よする波なみ 恐かしこき人ひとに
恋こひ渡わたるかも

六〇一番

心こころゆも 我あは思おもはずずき 山やま川かはも 隔へだたらなくくに
かく恋こひむむとは

六〇二番

夕ゆふされば 物もの思もまささる 見みし人ひとの 言こと問とふ姿すがた
面影おもかげにして